



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてのテレビや本、社会の授業である程度、原爆や戦争のひさんさを知ったつもりになっていました。しかし、原爆先生の授業を聞いたあと、その考えはまちがっていたことに気づきました。授業ではしゃべり方や資料など様々なことが強く印象に残っていて、原爆というものがどれだけひさんなものか思いしることができました。特に最後のよしぞうさんの映像の中の、泣きながら、おびえているような様子で語っているのを見ると、どれだけ辛いことなのか、想像のほんいだけではいけど、分かります。また、広島平和記念資料館にある被爆者を模した人形を見たときのよしぞうさんの、「きれいさっぱり」という一言が本当に衝撃的で、強く印象に残っています。自分がどれだけ被爆者の姿、原爆のおそろしさを想像しても、實際の様子には届かない、もっともおそろしいものだ」と分かったし、人かん、とりはだかたちました、いっしょんで命がなくなってしまう、仮に生き残っていても、ひさんな姿、痛みを思い、そのような人たちを助けてあげられず、おそろしいのに、逃げられないよしぞうさんなどの兵隊、生き残っても、生き残っていなくても、じごくのような原爆のおそろしさ、いや、戦争のひさんさ、かなしさを、自分なりに知ることができました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、本日はぼくたちのために特別授業を開いてくださりありがとうございました。ぼくは、原子爆弾のことについてよく知りませんでした。けれど、原爆先生が授業をしてくれたおかげで、色々なことを知ることができました。何れは、「エラ・ゲイ」という名前の由来は、エラ・ゲイに乗っている木炭長の母親の名前なのである。原子爆弾の表面温度は太陽の表面温度よりも約1000度も高いことなどです。他にも、原子爆弾は広島市に住んでいる人の5人に2人が死にました。このことを知り、改めて原子爆弾の恐しさを身感しました。ぼくは、この授業を通して原子爆弾や戦争というのは、なんの罪もない人を無条件で死なせてしまうため、とても辛いものだと思いました。今回の授業で学んだことを日記、豆頁のかたずみに入れておき、昔日本で起きたことを後世の人に伝えていき、二度と戦争をしないようにしたいです。改めて、原爆先生、本日は色々なことを教えていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

こんなことが自分のまわりで起こると思ったり
するとこわくて、ねむれないと思っただ。
あとはへいたいさんが、はくばきをあて
手や足がなくなっている人を助けようとして
自分の手をさしたときにもって苦しくて
痛くなっているのを見たらき、と未来は
なにもできなくな、ちゃうと思っただけと
その時自分にできることははんだんして行動に
移すのはすごいと思っただ。き、と助けてもらった人
+生助けてくれたへいたいさんのことを忘れない
と思っただ。戦争がなくなるとたくさん長生
しているなことをけいけんできた人は何万人も
いたと思っただと悲しくな、た。なにもない3つ
毎日がとれたけ幸せなことか今日知ることか
できた。このことをも、とたくさんの人が知って
この世界から戦争というものがなくなる日か
くるといいなと思っただ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の特別授業を通して
 私は90分の中で戦争(原爆投下)によって亡くなった
 人たちのことを考えていました。なぜ死にもして
 いかいのに亡くなってしまったのか、なぜ"アメリカ
 は人のことを考えずに亡くなっていく人のことを考えずに
 、自分たちの実利のことだけを考えると原爆を落とされたのか
 それは私にはわかりませんが、何もできないまま亡く
 ってしまう人の事を考えると悲しくなりました。
 原爆で亡くなった人は一瞬間で夢も希望も愛も
 失ってしまい、体も消えてしまった人もいました。
 原爆は温度が高いため、手足の皮がはが
 れたり、体がゆたったようになってしまったりと被爆者
 付とても辛くて苦しい体験をしたんではないかと思いました。
 たった1日の戦争で何千何万の人々が亡くた
 ってしまうということをきいて、原爆の恐ろしさが感じ
 られました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、ありがとうございます。

この時間で、心にのこったのは、さいごのえいごう
でした。現実と、てん示されているのは、ちがうと
いうこと。また、「きれいなまきる」ということは、心に、まき
く、心に刺さりました。

(1)のことには、今のいろいろな資料をつかってくれて、
この現実を、始めてしりました。こんなにも世界が
ーしゃんにして、かめるのに、びっくりしました。また、
この本けんをしたからと、思えることなんだなと
思いました。

(2)のことについては、そんなまい、ほそつというとい
うことは、それより、なん倍も何倍も、もっとすごい
ことで、いつまでも、忘れたいことだから、60年以上
も、思いつづけらぬんだなと思いました。

今日のことから、しっかり、他の人にも伝えて、広めて
りました。なと思っています。

今日は、本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/21

私は原爆先生の特別授業を受講して、戦争は絶対にしてはいけないものなのだと思改めて思いました。原爆先生のお話を聞く前は、戦争は辛いものでこれ以上や、ていけないものということを知っていたけど、どのくらい辛いものだとはいえなくていいないので分かりませんでした。だけど原爆先生のお話を原爆を体験することのぐらに辛いものなのかよく分かりました。幼い子と老いまで罪もない人を一しゅんにして消えさせること成るまで原爆はこれ以上絶対やめてはいけないのだと思改めた。だからこそ今日学んだことを決してむだにしないようにずっとなぞと頭の中に入れておきたいです。もう原爆を体験した人は少なくなってきたけど、今原爆のことを学んだ私たちが次の世代へとつなげたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/21

特別授業を受けて、原爆のおそろしさを学べた。

原爆のことだけでなく、人間の様子や、町の様子などを

知れた。特に人間がコンクリートに黒いかげ(しみ)だけで

残ってしまうというのがおそろしかった。まだ死体として、

体が残っていれば骨は残るけど、しみに残るだけ

だったら骨も何も残らないのでかわいそうだった。

社会の授業で知らなかった戦争よりももっとひどい感じで、

ちょっと泣きそうになった。

「人が人の形をしていない」ということが一番怖かった。

ひふ、がただれ、うじがわき、ひふ、がはがれおちるということ

がありえなくて、想像しただけでも怖い。

広島には行ったことあるけど、小さい時なので覚えてない。

けど、平和資料館に行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことについてよく知ることができたし、原爆のこわさを体馬灸することができました。話の途中で原爆先生が声で表現していた原爆の音がとてもこわくて、これを実際に糸経馬灸した人は、もっとこわかったのだらうな、と思いました。原爆先生のお父さんが博物館食官に行った時、「キレイすぎる」とつぶやいていた、と言っていたのが印象に残っていて、それが原爆の被害を実際に見たから言えることなのだな、と思いました。また、この言葉が印象に残っていたのは、とてもおどろいたためでもあります。私は博物館食官の様子を映像でしか見たことがありませんが、映像を通してでもひんて悲しい出来事だったことが伝わってきました。それを実際に見て「キレイすぎる」であれば、原爆は私が思っている以上に、想像できないほどおそろしいものだ、と考えました。これを其月に原爆ドームを見に行ったり、博物館食官に行ったり、先生の本を言売んだりして原爆に興味をもち、人々に伝えていきたいと思っています。



優しく説明していただきありがとうございます。今回は、実際に先祖さまが体験した事実が、自分が体験したように深く感じました。何度見ても恐ろしい原子爆弾の被爆国として、全員がこの事実を知ることが大事なんだと改めて思いました。「原爆のもたらす激しい熱線や放射能で一瞬のうちにして破壊」という言葉と、「今も苦しんでいる人がいる」という言葉が心に響いています。最初の言葉は、原爆のおそろしさがより分かる言葉で、体験していない僕でも体験したかのようにおそろしさが分かります。たった一発の爆弾で、広島長崎の被爆都市が破壊されている光景が頭の中でこの言葉と想像できます。

そして、「今も苦しんでいる人がいる」という言葉が、今僕の心の中で一番響いています。この原爆によって「原爆症」が発症し生まれてくる赤ちゃんなども原爆の影響で体に異常が起きてきて、何十、何万年経たないと治らないという怖い情報を知りました。戦争や兵器武力などを使って問題を解決しようとするのは決していけないことなんだと改めて思いました。

「絶対に戦争をはいけない！」